

製品名: CXCR6 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab00475**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	Calculated MW: 39 kDa; Observed MW: 39 kDa

抗原情報

遺伝子名	CXCR6
別名	CXCR6; BONZO; STRL33; TYMSTR; C-X-C chemokine receptor type 6; CXC-R6; CXCR-6; CDw186; G-protein coupled receptor STRL33; G-protein coupled receptor bonzo; CD186
遺伝子 ID	10663
SwissProt ID	O00574
免疫原	抗血清はヒト CXCR6 の N 末端領域由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 1-50

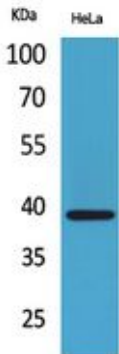
背景

C-X-C ケモカイン CXCL16 の受容体。

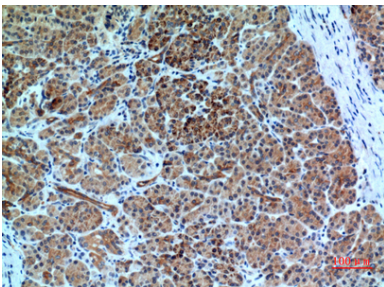
研究分野

微生物学

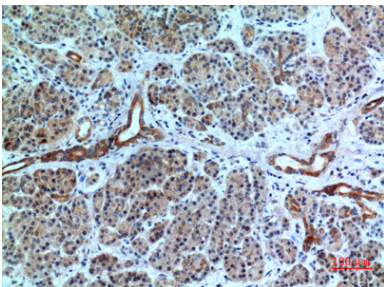
画像データ



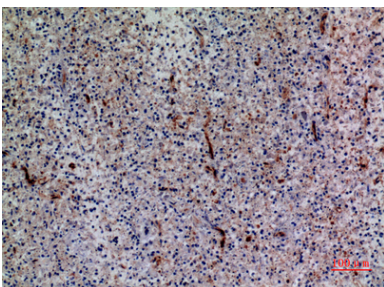
CXCR6 抗体を使用した HeLa 溶解物中の CXCR6 のウェスタン ブロット分析。



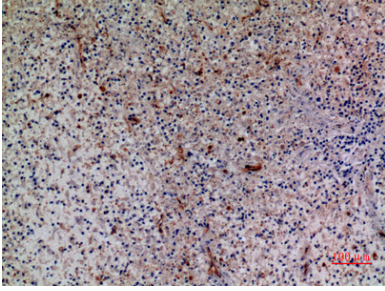
CXCR6 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト脾臓の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。



CXCR6 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト脾臓の免疫組織化学分析。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。



CXCR6 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト脾臓の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。



CXCR6 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト脾臓の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。